

大館市病院事業経営強化プラン（令和8年3月改定）の概要

1. 経営強化プラン改定の目的

大館市病院事業では、令和6年3月に「大館市病院事業経営強化プラン」（以下、「経営強化プラン」とします）を策定し、地域に必要な医療を継続して提供できるよう、医療機能の整備と経営改善に取り組んできました。

患者数の減少による医療需要の変化や医療従事者の確保が困難さを増すなど、病院経営を取り巻く状況が大きく変化する中で、総合病院と扇田病院は、自治体病院として公共性と経済性の均衡を保ちながら、地域医療における役割を果たしていかなければなりません。

大館市病院事業では、「令和6年度経営強化プラン点検・評価」の結果を踏まえ、地域に必要な医療を継続していくための機能見直しと、経営基盤強化の方策を速やかに講じていくために、経営強化プランの一部改定を行います。

2. 経営強化プランの計画期間

令和6年度から令和9年度までの4年間（改定対象期間は令和8～9年度）

3. 経営強化プランの主な改定内容

（1）市立病院の果たすべき役割

改定項目	改定の内容、取り組み																
①地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能	【扇田病院】 ・入院機能を持たない診療所へ移行し、地域に必要な外来医療を提供するとともに健診事業、在宅医療を継続します。																
②役割・機能を踏まえた市立病院の将来像	【総合病院】 ・地域の人口と患者数の減少による医療需要の変化や市内外の医療環境の変化を考慮しながら、適正な病床規模の検討を進めていきます。 【扇田病院】 ・令和9年4月から、入院機能を持たない診療所へ移行します。移行後は、市民にとり必要な外来医療を継続していきます。 [医療機能の見直し] (改定前) <table><tr><th colspan="3">令和7年度(2025 年)～</th></tr><tr><th>病棟</th><th>医療機能</th><th>病床数</th></tr><tr><td rowspan="2">療養病棟</td><td>回復期</td><td>30 床</td></tr><tr><td>慢性期</td><td>10 床</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>40 床</td></tr></table>  (改定後) <table><tr><th>令和9年度 (2027 年)～</th></tr><tr><td>診療所</td></tr></table>	令和7年度(2025 年)～			病棟	医療機能	病床数	療養病棟	回復期	30 床	慢性期	10 床	合 計		40 床	令和9年度 (2027 年)～	診療所
令和7年度(2025 年)～																	
病棟	医療機能	病床数															
療養病棟	回復期	30 床															
	慢性期	10 床															
合 計		40 床															
令和9年度 (2027 年)～																	
診療所																	
※ 扇田病院の医療機能の見直し案については別紙に記載しています																	

（2）経営強化の進め方

改定項目	改定の内容、取り組み
・目標達成に向けた 具体的な取り組み	【総合病院】
	・病棟業務の負荷軽減 入院患者の介助などを担当する看護補助者（正職員）を採用することで看護師の負担軽減を図るとともに安心して療養できる環境を整備します。
	・収益確保 紹介受診重点医療機関の施設基準届出により可能な限り地域のクリニックとの役割分担を進め、入院機能の強化につなげることで収益の確保を図っていきます。
	・費用削減 看護師配置体制について、各病棟の病床稼働率及び施設基準等に即した配置数の見直しを検討していきます。 入院患者の体温や血圧の測定結果が自動的に電子カルテへ転送されるシステムを導入することで業務の効率化を図り、時間外勤務削減に取り組んでいきます。
	【扇田病院】
	・人件費適正化 外来、在宅、健診機能を維持するとともに、医療機能に合わせた職員数の適正化に取り組んでいきます。
	・人材確保 医師、看護師、医療技術職員等職員について、総合病院も含め病院事業内での効率的な人材配置を図っていきます。

（3）数値目標の見直し

令和6年度の経営強化プラン点検・評価結果と、今後の医療機能の見直しを踏まえ、新たな数値目標を定め取り組んでいきます。	
改定項目	改定の内容、取り組み
①医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標	【総合病院】 急性期医療機能を維持しながら、市内外の医療需要の変化に対応した医療機能の整備を目指していきます。 ・急性期機能（手術件数等）の見直し 【扇田病院】 医療機能の見直しと外来診療の継続により、地域医療における役割を果たしていきます。
②経営指標に係る数値目標	【総合病院・扇田病院】 令和6年度実績と医療機能の見直しを踏まえ、新たな設定を行います。 ・収支改善に係る指標（経常収支比率） ・収入確保に係る指標（1日当たり入院・外来患者数、病床利用率）等の見直し
③経営強化プラン対象期間中の各年度の収支計画等	【総合病院・扇田病院】 総合病院は、医師や看護師の業務負担軽減を図りながら、患者さんに最適な医療を提供していくことにより診療単価の増、収入の確保に取り組んでいきます。 扇田病院は、医療機能を見直すことにより経営の維持を目指しながら、地域の診療拠点として外来診療を担っていきます。 ・医業収益（入院収益、外来収益）、医業費用（職員給与費、材料費）等の見直し